

リアルタイム現地情報

JA ほこた苺部会現地講習会を開催しました

令和8年7月15日（水）に、銚田市の生産者ほ場4か所において、JA ほこた苺部会の現地講習会を開催し、生産者38名が参加しました。

講習会では、普及センターから本年の気候や育苗中の高温対策、病虫害防除、エアコン夜冷やクラウン冷却技術について紹介し、肥料メーカーから肥培管理のポイントについて説明したのち、実際の各生産者の育苗ハウスにおいて、育苗の様子を見ながら意見交換を行いました。

講習では、9月から開始されるイチゴの定植に向けて、炭そ病やうどんこ病、ハダニ類といった病虫害の防除を徹底するとともに、単価が高い需要期の出荷量増加のため、花芽分化促進技術の導入を促しました。また、出席者間において、良質な苗づくりに必要な管理方法について活発な情報交換が行われ、有意義な講習会となりました。

普及センターでは引き続き、生産者や関係機関と協力しながら、イチゴ経営体の所得向上のための支援をしていきます。

銚田地域農業改良普及センター（成長産業）



（写真）講習会の様子